

彼らはいかにして  
由布市の財政状況を知りえたか

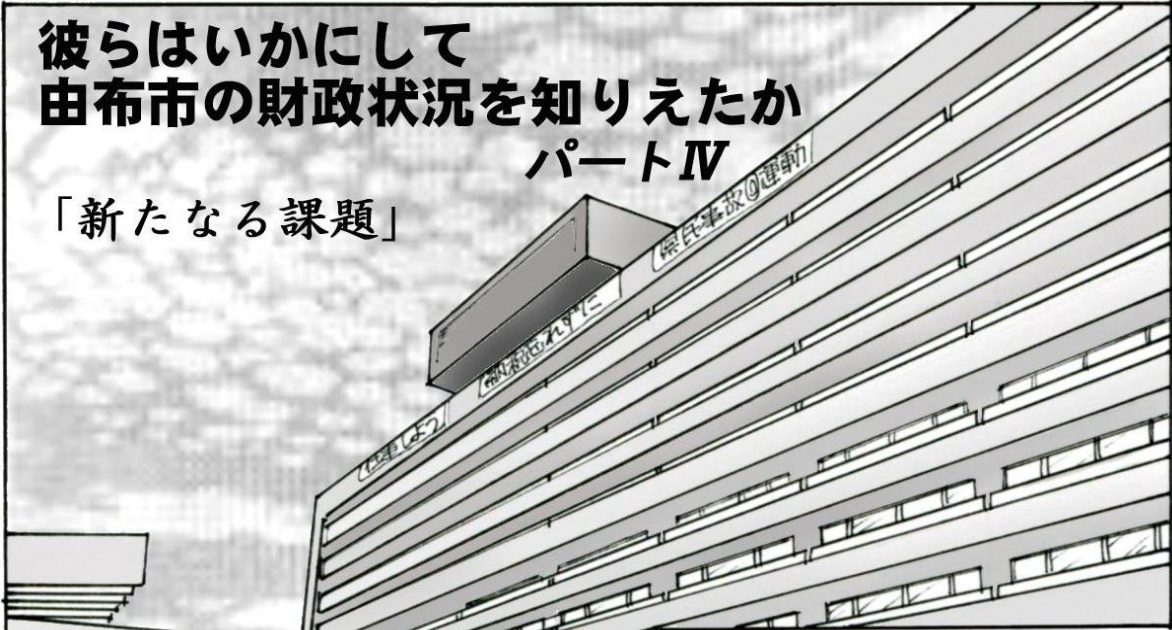






# 彼らはいかにして 由布市の財政状況を知りえたか パートⅣ

「新たなる課題」



(大分県庁)



監修：由布市財政課





由布市役所  
(庄内庁舎)



93.5!  
 經常収支  
 比率が  
 前年度より  
 4ポイント  
 以上  
 上つて  
 いる!

經常収支の式の分母になる一般財源の大半を占める普通交付税が減ったからですよ

經常収支比率

年度	比率 (%)
H22	88
H23	91
H24	90
H25	89
H26	93.5

急上昇ね  
 でも基金は増えているのに

ははははははは

じゃ、いったいどうして?

合併算定替から一本算定に変わることによって交付税が減って例の話ね!

いや、これまでもみんな説明してきた段階的な交付税の段階的な縮減は来年の平成二十八年度からだよ





困っている  
ようだね  
諸君！



ははははははは



ふむ、平成二十六年年度は普通交付税を算出するときの単価「単位費用」がいろいろな費目で下がっているからな

道路橋梁費  
 都市計画費  
 公園費  
 下水道費  
 その他の土木費  
 小学校費  
 中学校費  
 その他の教育費  
 生活保護費  
 社会福祉費  
 保健衛生費  
 高齢者保健福祉費  
 清掃費  
 農業行政費  
 林野水産行政費  
 商工行政費  
 徴税費  
 戸籍費  
 基本台帳費  
 地域費

ともかく…なぜこうなったのか

分析はしているのかな？

それは、なんともいっても、由布市の収入の3分の1を占めるので、交付税の減額です

これに加えてさらには、二、三十年度から普通交付税の段階的縮減が始まることを考えると、考えますね

言ってる顔に緊張感がないな

収入の一般財源は減っているのに、人件費や公債費は伸びているから、当然、経常収支比率は上ってくる！

人件費、公債費、扶助費、払わなきゃいけない義務経費ね

実は朗報もある

どうしたら？二十八年度から

さて、由布市の財政は、今後、厳しい状況が続くだろう。財政の緊縮策は引き続き講じていかねばならないところだが…







アイウルル!



未来は  
ない!



とにかく  
待ったなしだ  
地方創生の  
策を何も  
講じず  
持続可能な  
財政運営を  
行う努力も  
しなければ  
由布市に



私はこれで  
職場の  
上司から  
帰還命令だ

会社組織  
なんだ?



あ、はい  
すぐ  
戻ります



諸君らに  
期待する!

まずは  
地方創生案と  
財政健全化策を  
考え、そして  
実行していく  
ことだ  
君たちなら  
できる!



あ、その  
あ、その  
あの動き...

結局  
あの人  
何だったんで  
しょうね



また  
会おう!

ばはははは





もしかしたら来年(28年度)に続く...